

令和7年度第2回更新時講習会 効果テスト

・回答欄に「○」か「×」を記入してください。

商号又は名称

登録番号

チェック.No	問 題	回 答
1	顧客が障害者である場合であって、その家族や介助者等のコミュニケーションを支援する者が本人を補佐して代筆対応等を行う場合、特に家族の意思を優先して手続を進めることが重要である。	
2	非対面取引、現金取引、暴力団等・非居住者・法人（実質的支配者が不透明な法人等）等との取引や、匿名又は架空名義・借名・偽名による取引は、マネー・ローンダリング等の危険度がより一層高まる取引である。	
3	要配慮個人情報が含まれる個人データや財産的被害が生じるおそれがある個人データが漏えいした場合には、まずは速報として、漏えいを知った日から30日以内に当局へ報告をしなければならない。	
4	貸金業者が備え付けなければならない貸金業法第19条に基づく帳簿は、債務者等が閲覧又は謄写を請求した際に対応できるよう、債務者ごとに貸付けの契約について、契約締結時書面の写しを保存さえすればよい。	
5	業者は、登録の有効期間満了日の2か月前までに登録更新の申請をしなければ、有効期間満了後、その登録の効力を失うこととなる。	